

レジメン名

Zolbetuximab+CAPOX

アプレビタント(p.o.)併用ver

出典

ピロイ点滴静注用 適正使用ガイド
エルプラット適正使用ガイド2012年3月作成
ゼローダ適正使用ガイド2011年11月改訂

実施部署区分

☒入院
 ☒外来
 ☐処置

対象疾患

CLDN18.2陽性 胃癌

☒進行・再発

☐補助療法(術前・術後)

☐
☐

投与減量の基準(CAPOX)

ANC	1000/mm ³ 未満	PLT	5万/mm ³ 未満
その他	上記の時の減量の目安 L-OHP: 130mg/m ² →100mg/m ² →85mg/m ² Capecitabine: 2000mg/m ² →1600mg/m ² →1280mg/m ² CLerが30-50mL/minの患者ではCapecitabineを25%減量		

投与減速の基準(Zolbeximab)

悪心	Grade2以上	Grade1以下に回復するまで投与を中断し、回復後1段階減速して投与を再開できる。次の投与時は、予防薬の前投与を行い、投与速度は表※1に従う。
嘔吐	Grade2又は3	
過敏症又はinfusion reaction	Grade2	

*ピロイ投与中の悪心・嘔吐の対応は別紙参照

投与中止の基準(CAPOX)

ANC	1000/mm ³ 未満	PLT	5万/mm ³ 未満
CLer	30mL/min未満	Hb	8.0g/dL未満
その他	神経毒性、アレルギーに注意		

投与中止の基準(Zolbeximab)

嘔吐	Grade4	Grade3以上の過敏症又はinfusion reaction、アナフィラキシー、アナフィラキシーが疑われる場合
その他		

1クール期間 21日

総コース数

PD

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)			
ゾルベキシマブ(ピロイ)	800mg/m ²	生食適量 (最終濃度 2mg/mL)	2時間以上※1※4	d1 1コース目			
ゾルベキシマブ(ピロイ)	600mg/m ²	生食適量 (最終濃度 2mg/mL)	2時間以上※1※4	d1 2コース目以降			
オキサリプラチン(エルプラット)	130mg/m ²	5%TZ500mL	2時間	d1			
カペシタビン	2000mg/m ² ※2	朝、夕食後	内服	d1 夕-15朝			
※1 投与速度は、メーカーからの情報提供より医師と協議の上、下記に従うこととした。							
初回	投与速度			2回目以降	投与速度		
体表面積	A:投与開始～ 30分まで	B:30分～60 分まで	C:60分以降	体表面積	A:投与開始～ 30分まで	B:30分～60 分まで	C:60分以降
1.3㎡未満	60mL/hr	120mL/hr	240mL/hr	1.3㎡未満	50mL/hr	100mL/hr	200mL/hr
1.3㎡以上 1.7㎡未満	80mL/hr	160mL/hr	320mL/hr	1.3㎡以上1.7 ㎡未満	60mL/hr	120mL/hr	240mL/hr
1.7㎡以上	100mL/hr	200mL/hr	400mL/hr	1.7㎡以上	75mL/hr	150mL/hr	300mL/hr
※4 添付文書上、「調製後12時間以内に投与終了」であるため、調製終了時間から12時間を超えた場合は残破棄→主治医へ報告							
※2 体表面積ごとで投与量を決める							
1.36㎡未満:1200mg/回×1日2回							
1.36㎡以上～1.66㎡未満:1500mg/回×1日2回							
1.66㎡以上～1.96㎡未満:1800mg/回×1日2回							
1.96㎡以上:2100mg/回×1日2回							

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
day1 ピロイ使用時悪心嘔吐指示入力 ①生食50mL (ルート確保用) ②アロキシ0.75mg/バッグ+デキササート9.9mg+ポララミン2mg+ファモチジン20mg(15分) ③ピロイ800mg/m ² (2コース目以降600mg/m ²) + 100mg当たり注射用水 5mL + 生食適量(最終濃度2.0mg/mL)mL(2時間以上※1) 調製終了時間から12時間を超えた場合は残破棄→主治医へ報告※4 ④生食50mL(フラッシュ用) ⑤エルプラット130mg/m ² +5%糖液500mL(2時間) ⑥生食50mL(フラッシュ用)
day1タ-15朝 カペシタビン錠 2000mg/m ² 分2で服用
《内服》 day1-3 アプレビタントカプセル (day1: 125mg、day2-3: 80mg) day1はピロイ投与1時間前に内服 day2-3 デカドロン 8mg 朝食後 day1 オランザピン(2.5)2T 2X点滴前・就寝前 day2-4 オランザピン 5mg 夕食後 (糖尿病禁忌、75歳以上への使用は注意)